

最近の教育活動の様子



大門フェスティバル

～達成しよう **S**mile **D**aimon **G**oals 協力・チャレンジ・努力～

12月3日(土)



今年度もESD推進校として、各学級でSDGs(持続可能な開発目標【17】)の視点を意識し、持続可能な社会の担い手を育てる教育の概念を取り入れた学習に励んできました。取り組んできた途中経過を、様々な方法で分かりやすく、具体的に発表しました。



1年生 各クラスがそれぞれ「わくわくいっぱいあきまつり」をテーマに、落ち葉やどんぐり、まつぼっくりなどを使い、楽しく遊べる出し物を考えました。身近な自然との遊びを通して、もっと自然が好きになり、これからも大切にしようと思う気持ちが芽生え、「陸の豊かさを守ろう」の視点につなげることができました。



2年生

「あそんでためしてくふうして」をテーマに発表しました。日常生活では捨ててしまうことの多い身近なものを使って、おもちゃ作りをしました。子どもたちは、おもちゃの作り方や遊び方を説明し、みんなが楽しそうに遊んでいる様子を見て、達成感を味わっていました。

3年生 3年生で総合的な学習の時間が始まって、初めての発表でした。4月からSDGsを意識して、食育や環境をテーマに各クラスで取り組んできました。今まで調べてきたことを分かりやすく伝えるために、体験コーナーを準備したりタブレットで資料をつくったりし、発表の仕方を工夫することができました。



4年生

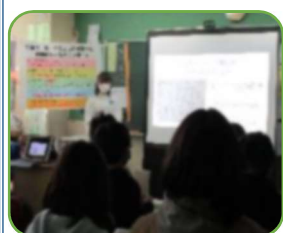
「めざせ せかいをすくえ! 4年1組」「みんなのまち 大門」「ごみ0プロジェクト」をテーマに、各クラスのこれまでの取組や自分たちにできることなどを発表しました。伝えたいことをより分かりやすく伝えられるよう、発表内容や表現の仕方を工夫しました。今後もさらに学びを深めながら、問題解決に向けて考え、取り組んでいきます。

5年生 各クラスが総合的な学習の時間で取り組んでいる「大門かるたをつくろう」「めざせ! パワー! 健康名人大作戦!」「5-3CMプロジェクト」の成果を発表しました。タブレットを使って動画やスライドを作成したり、運動を体験できるコーナーを作ったりと、自分たちの取組を分かりやすく伝えるために相手意識をもって活動に取り組みました。



6年生

各クラスが「大門50周年お祝いプロジェクト」「スマイルUD瀬谷のまち」「6-3UDプロジェクト」のテーマで発表しました。クラスのテーマに沿って活動してきたことを、工夫を凝らして発表することができました。未来の学校や社会につなげていくために、自分たちにできることを考え、実践していくことの大切さを学びました。



個別支援学級 子どもたちが主体的に続けてきた6組プロジェクトの発表です。1年生をはじめ、いろいろな人に6組のことを知ってもらい、仲良くなりたいという思いから、「かがやくえがお6組プロジェクト」の準備を進めました。4つのチームが、歌やダンス、クイズなどで工夫して発表しました。当日は交流を楽しんだり、楽しかったと感想をもらったりすることができました。



人権週間 12月6日(火)～12月16日(金)



「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校の実現を目指して、人権についての意識を高める週間です。人権朝会をはじめとして、あいさつ週間の取組、外部から講師の先生を招いて人権学習を行いました。なお、人権学習は年間を通して、各学年実施する予定です。



6年生 発達障害理解啓発グループ「アントママ」人権教室 11月14日(月)

一人ひとり好きなことや苦手なことが違うように、「みんなちがってあたりまえ」であり、苦手なところや困っている部分をお互いにサポートすることで、誰もが過ごしやすくなることをお話していただきました。子どもたちの感想では、『「しっかり』『ちゃんと』という言葉は伝わりにくいことがわかったので、伝え方の工夫が大切だ。』『困っている人がいたらサポートをしていきたい。』等がありました。

人権朝会 12月6日(火)

「一人ひとり違うのはあたりまえ、でもそれぞれが大切にされなければならない」と副校長先生から話がありました。その後、運営委員の児童が考えた取組が紹介されました。今年度は挨拶を通して人との輪を広げ、学校中に明るい挨拶があふれています。様々な取組を通して、誰にとっても居心地の良い学校を目指していきます。



4年生 オンラインブラインドサッカー人権教室 12月8日(木)

ブラインドサッカーの選手と協会の方を講師に迎えて、オンラインで行いました。事前にブラインドサッカー体験や協会作成の動画視聴をすることで、学習がより深まるようにしました。当日は、視覚に障害のある方の生活の様子や社会の中での活躍等について話をうかがいました。質問コーナーでは、いろいろな質問に丁寧に答えていただくとともに、それらに対する思いについても伝えていただきました。

3年生 瀬谷養護学校人権教室 12月13日(火)

瀬谷養護学校の比留川先生を招いて、「十人十色のかえるの子」のお話を聞き、登場するいろいろなカエルの子について考えました。一人ひとりが違うことを改めて理解し、自分や周囲のよさについて考え、これからの生活に生かしていくことを考える大切な時間となりました。

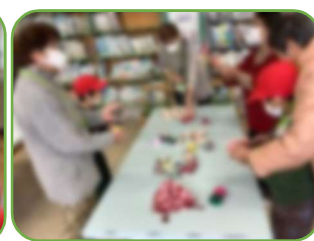


5年生 認知症サポーターキャラバン 12月15日(木)

地域のキャラバンメイトの皆さんに、認知症について話をうかがいました。認知症とはどのような病気なのか、認知症の方にとってどのように声をかけるとよいのかについて、話や劇を通して教わりました。子どもたちは、自分たちにできることを知り、身近なところから取り組んでいこうと人権意識を高めました。

1年 昔遊びの会 12月13日(火)

昔遊びを通して、地域の方々とはふれあいました。当日は、本郷地区シニアクラブ連合会の皆さんに、けん玉やこま回し、お手玉やおはじき、メンコやだるま落とし等を、一緒に遊びながら教えていただきました。初めて見る数々の名人技に歓声があがり、子どもたちの笑顔があふれ、とてもよいふれあいの場になりました。



大門小学校のESD

農園で育てている野菜たちが新春の暖かな日差しを受け、元気に育っています。4年生の育てている三浦大根など、今後給食の食材として使っていきます。地産地消の良さや大切さをこれからも子どもたちに伝えていきたいと思ひます。



児童支援専任から



例年、この時期に友達にお菓子等をおごったり、おごられたりということがあります。学校ではそのようなことをしないように話をしています。お金の使い方について、改めてご家庭でもよく話し合ってください。

また、登下校中の歩き方や登校時間について、学校では「安全強化WEEK」を通して声掛けをしています。広がって歩かない、通学路を守って歩く等、改めてご家庭でも話題にさせていただき、子どもたちの安全と一緒に見守っていただければと思います。